

## 夜間歩行&ビバーク訓練 丹沢：畦ヶ丸 報告①

◆日程 2021年11月20日(土)～21日(日)

◆メンバー L：SD、ST、TY

前々からやりたいと思いつつ実施できていなかったビバーク訓練を夜間歩行と組み合わせて実施した。想定として日帰り山行中に道迷い等のアクシデントがあり夜間になってから予定外のビバークをするという設定である。日帰り山行の装備であるからツェルト、コンロ、エマージェンシーシート、防寒具などはあるがシュラフやマットは当然持っていない。この状況でどうやって朝まで耐えるかという訓練である。

### 11月20日(土) 天候：晴れ

17時到着予定が渋滞にはまり18時半にビジターセンターに着く。当然辺りは真っ暗で登山者は見えない。近くのキャンプ場だけが昨今のキャンプブームで大盛況だった。ヘッドランプを点けて畦ヶ丸に向かって歩き始めるが、何度も歩いたことがあるルートだが暗くてトレースも判別しづらい。普段は遠くの進行方向を確認しながら歩くが暗いとそれが出来ず、足元だけ見て歩くようになるとすぐ近くにある標識を見逃したり、分岐に気付かなかったりと通常では有り得ないような事態が起こったりすることに気付かされた。そういう感覚を体験してもらおうと頻繁にトップを交代しながら進んだ。

また今回は3人だったから良かったが、これが1人で夜間に山の中を歩いていたら相当怖いのではないかと思った。滑落や転落といった事故を起こす確率も格段に上がるのも間違いないだろう。やはり基本的には完全に暗くなる前にビバークをする判断をして安全な場所でビバークの態勢を取ることが重要だ。

畦ヶ丸に到着し避難小屋の近くに各自ツェルトを張る。私はストック2本とシュリンゲ、細引きを使用してツェルトを設営した。テントと比べると高さが低いので居住性は悪いが寝るには十分な広さがある。まずはダウン上下とレインウェア上下を着こみ、エマージェンシーシートを床面に敷きシュラフカバーに入って寝てみるが、すぐに地面からの冷気が身体に来てすごく寒い。大きめのビニール袋に足を突っ込み、ザックの中身を出してザックを上半身の下に敷いて横になると先ほどより幾分ましになった。それでも寒くて熟睡など出来ずガタガタと震えていて朝まで寝た気がしなかった。

CT：西丹沢ビジターセンター18:40 - 善六ノタワ 20:40 - 畦ヶ丸 21:40 - 畦ヶ丸避難小屋 21:45

### 11月21日(土) 天候：晴れ

辛い一夜を明かしやっとな朝が来た。STさんとTYさんもあまり寝れなかったようだ。今日は加入道山、大室山に行く予定であったが寝不足と夜間歩行&ビバーク訓練でお腹いっぱいというかやり切った感があったので相談してこのままビジターセンターに下山することにした。なかなか面白い訓練だったし、とても為になる訓練だった。ビバークを体験することでアクシデントに見舞われても冷静に判断して行動できるような気がする。今後も定期的にこのような訓練を計画したいと思う。

(記：SD)

CT：畦ヶ丸避難小屋 6:50 - 西丹沢ビジターセンター10:00

#### 参加者のコメント：ST

ビジターセンターから橋を渡りすぐに渡渉が始まる、幅の小さな岩の出ているところを狙うが真っ暗でよく見えない、ゴロ歩きは正しいルートを進んでいるかよくわからなくなる、ヘツ

ドライライト頼りだ。それを考えるとヘッドライトは2つ持っていたほうが良いと思った。ツェルト設営が終わり中で横になってみるが地面が冷たくて体温を持っていかれる感じだ、この場合無理に横にならないほうが良いかも。結局薄いマットを敷いてエマージェンシーシートにくるまったが寒い、地冷えで寝られない。明け方ウトウトした感じでなんとか乗り切った。下山開始、昨日は真っ暗なので気づかなかったが紅葉がすばらしい、隠れた絶景ポイントだ。



**夜間歩行とビバーク訓練 丹沢：畦ヶ丸 報告②**

◆日程 2021年11月20日(土)～21日(日)

◆メンバー L：SD、ST、TY

もうすぐ冬になる。今年はどうな冬山を楽しめるだろうか。そろそろ冬の準備を考えていたところ「夜間歩行&ツェルトビバーク体験」のお誘い。どちらも苦手分野なのでチャレンジ精神に火がついた。

**11月20日(土) 天候：晴れ**

新型コロナ感染が収まっているせいか道路は大渋滞、下永谷駅を15時に出たが西丹沢自然教室についた時は18時40分になっていた。

夜間歩行スタート。先頭は3人で交代しながら進んだが夜の河原歩きは周囲が見えずルートの確認に手こずりました。標識やピンクテープに助けられ登山道へ、綺麗な月夜のもと幻想的な森の中をどンドン歩きました。3時間余りで畦ヶ丸避難小屋に到着。明かりが煌々と点き、ストーブの温もりの中、宴会状態。この暖かさに慣れるとツェルトで寝るのが嫌になりそうだったのですぐさま退出してツェルトを設営。ダウンジャケットの上にレインウェアを着て靴は履いたままザックの中に入った。ロールマットは敷きましたが寒い。一時間毎に目が覚めコンロで火を点けました。十分に寝られませんが何とか無事に朝を迎えました。

CT：西丹沢自然教室 18:40 - 善六ノタワ 20:44 - 畦ヶ丸避難小屋 22:00/22:30(ツェルト設営&就寝)

**11月21日(日) 天候：晴れ**

翌日は寝不足の為、真つすぐに下山しました。良い経験が出来ました。また訓練山行やりたいです。

CT：畦ヶ丸避難小屋 7:00 - 西丹沢自然教室 10:00

(記：TY)

